

平成20年度

**【第2回：市政モニターアンケート】**

**調査結果報告書**



船橋市

市長公室 市民の声を聞く課

## 1. 調査の目的

この調査は船橋市の防災に関する意識について、広く市民の方々から意識や要望等をお伺いし、市民のニーズを把握、分析することにより、今後の施策に反映することを目的としています。

## 2. 調査方法

- ・調査区域 船橋市全域
- ・調査対象者 市政モニター
- ・モニター数 237人
- ・実施方法 郵送配付/郵送回収
- ・調査期間 平成20年8月21日(木) ~ 9月1日(月)

## 3. アンケートの回収結果

モニター数 237人  
有効回収数 192人 (有効回答率 81.0%)

## 4. 集計にあたって

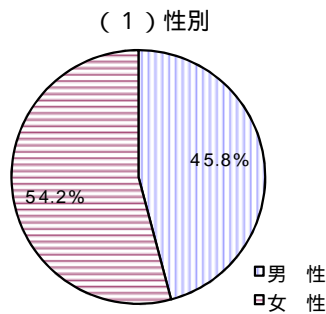
調査結果の数値は、原則として回答率(%)で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し小数点以下第1位まで表記している。このため、単数回答の合計が100.0%を上下する場合もある。また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい設問(複数回答)では、回答率は100.0%を上回る場合もある。

本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化している。  
文中の<n>「有効回答数」、<SA>「単数回答」、<MA>「複数回答」を表している。

## 5. 回答者のプロフィール

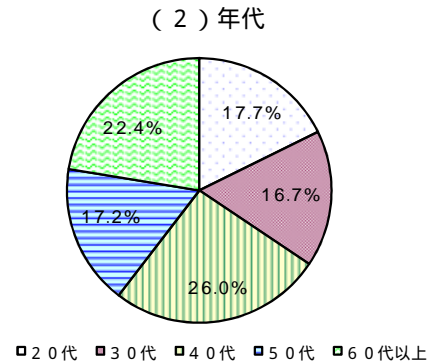
(1) 性別 n=192

性別	回答数	構成比(%)
男性	88人	45.8%
女性	104人	54.2%



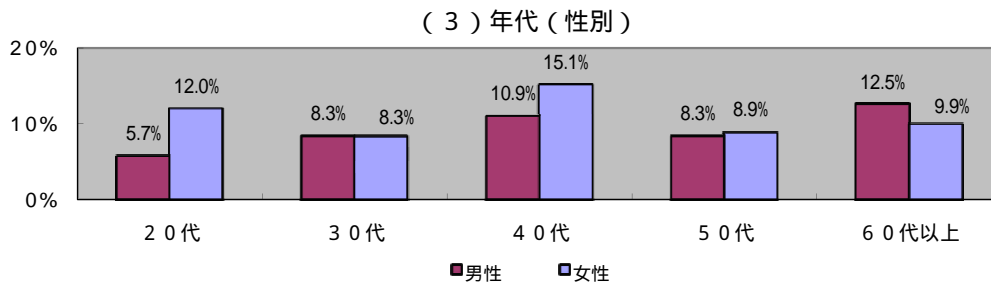
(2) 年代 n=192

年代	回答数	構成比(%)
20代	34人	17.7%
30代	32人	16.7%
40代	50人	26.0%
50代	33人	17.2%
60代以上	43人	22.4%



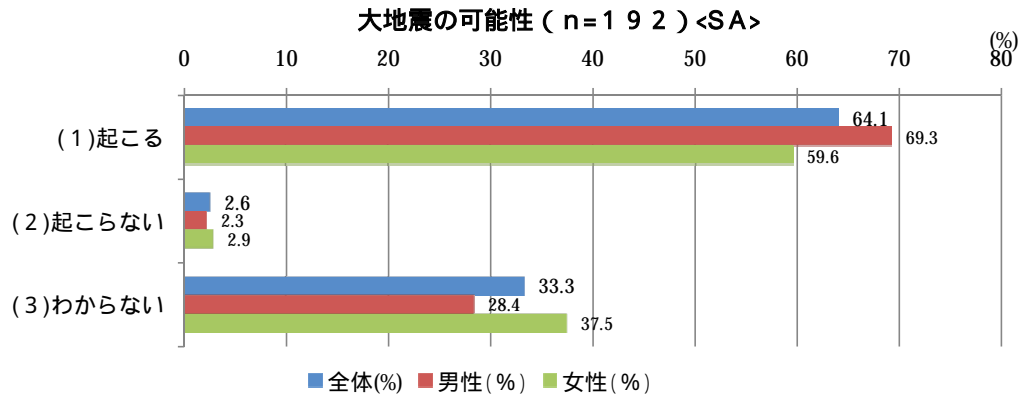
(3) 年代(性別) n=192

	回答数		構成比(%)	
	男性(人)	女性(人)	男性	女性
20代	11人	23人	5.7%	12.0%
30代	16人	16人	8.3%	8.3%
40代	21人	29人	10.9%	15.1%
50代	16人	17人	8.3%	8.9%
60代以上	24人	19人	12.5%	9.9%

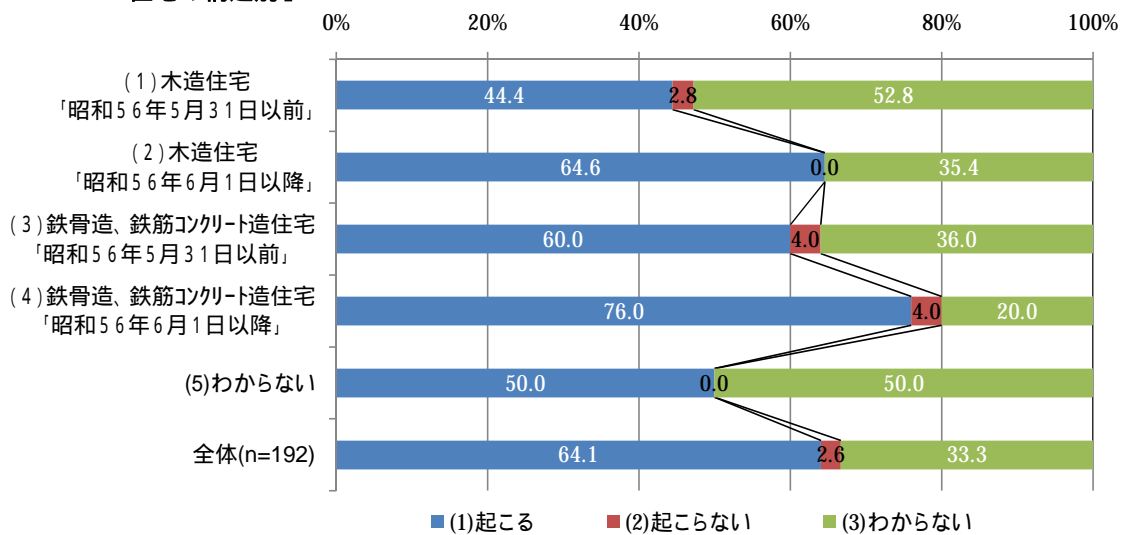


【1. 防災意識について】

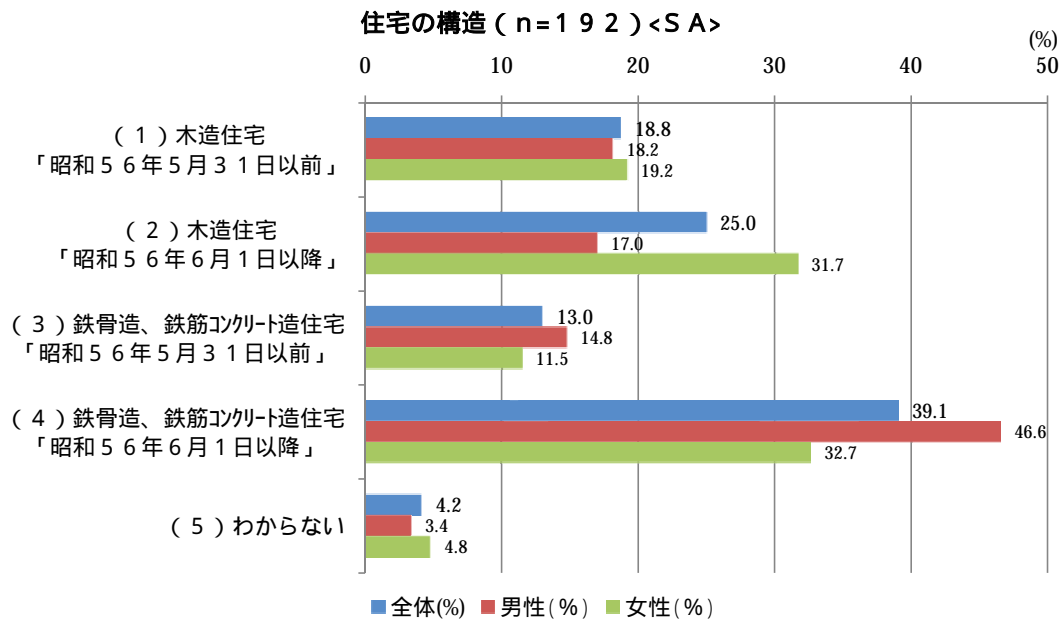
問1 あなたの住んでいるところで、「大地震」が起こると思いますか。  
次の中から1つだけ選んでください。



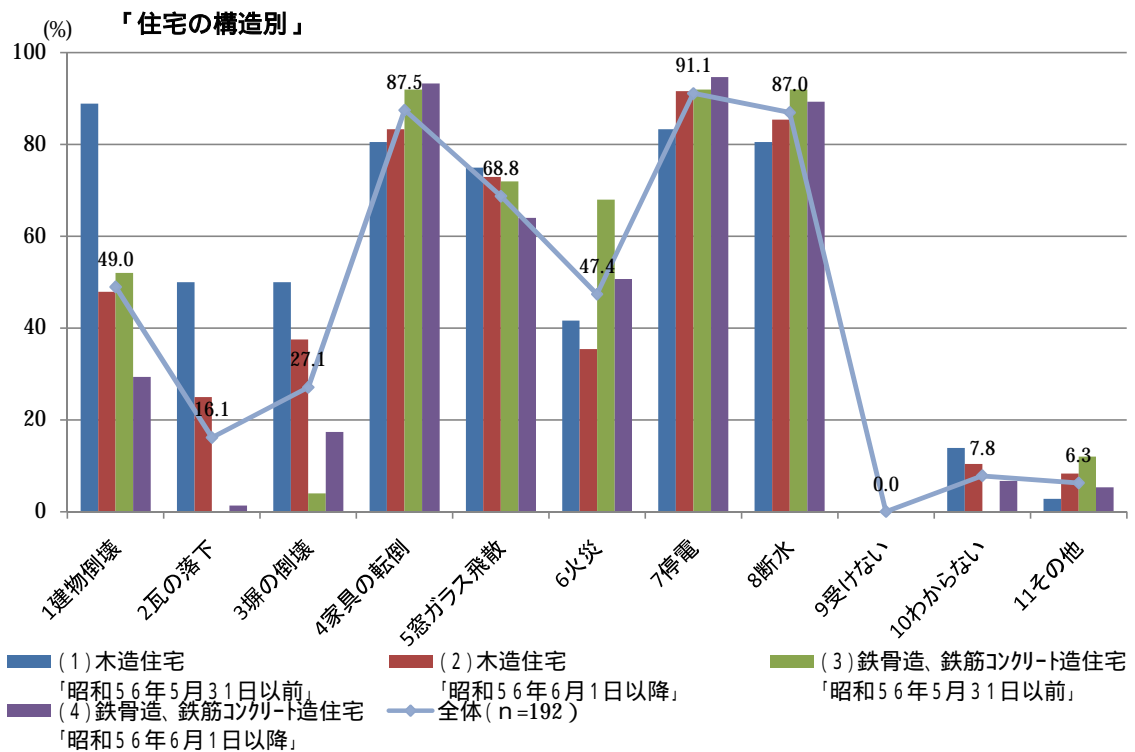
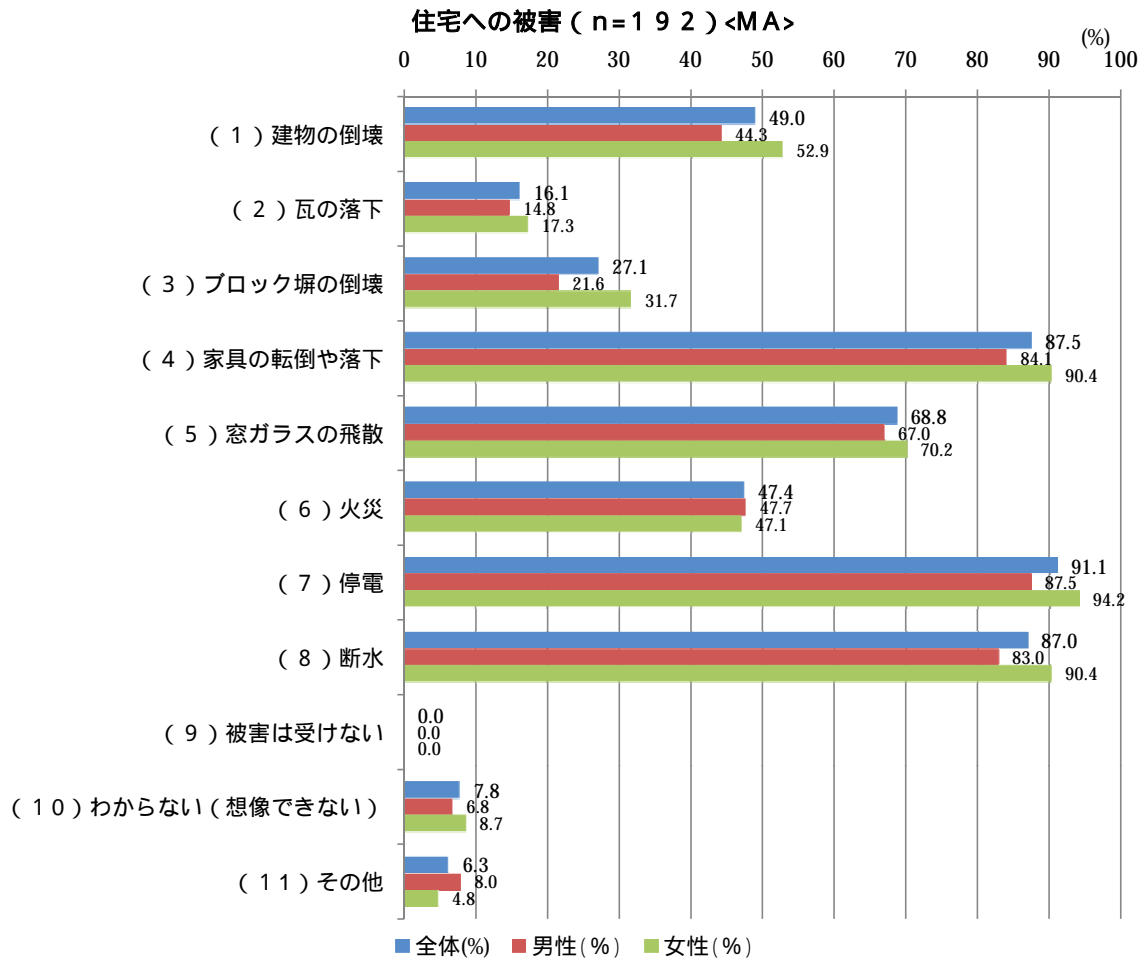
「住宅の構造別」



問2 現在あなたがお住まいになる住宅を、次の中から1つだけ選んでください。

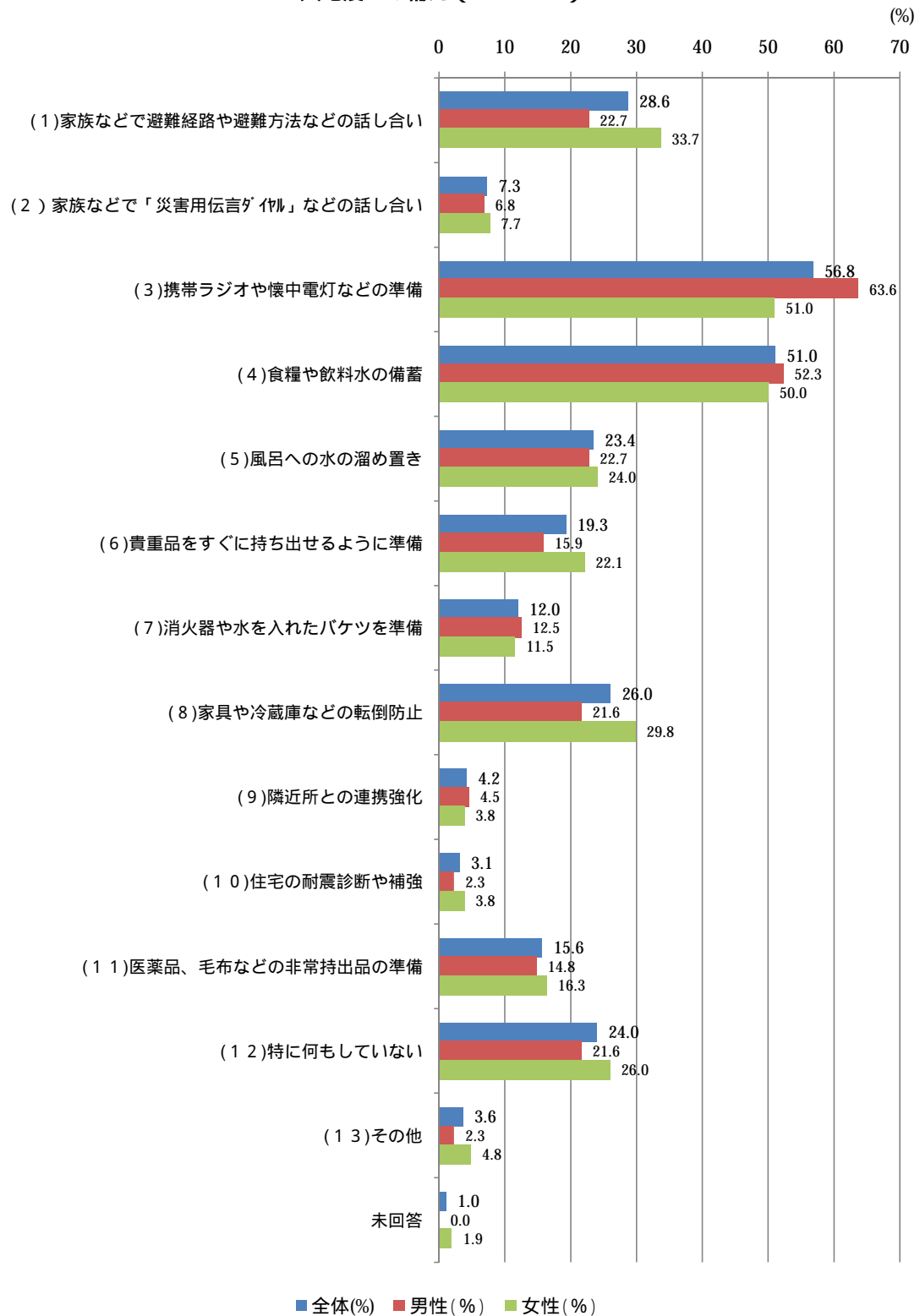


問3．あなたの住んでいるところで「大地震」が起きた場合、あなたの「お住まい(住宅)」ではどのような被害をうけると思いますか。次の中からいくつでも選んでください。(複数回答)



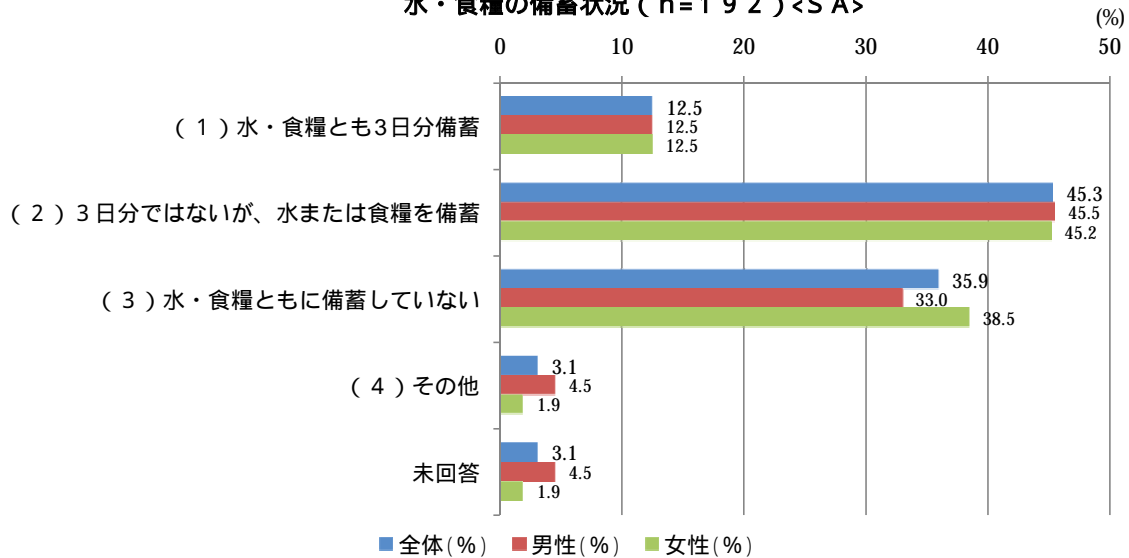
問4. あなたの家では、「大地震」に備えて、何か準備をしていますか。  
 次の中からいくつでも選んでください。(複数回答)

大地震への備え (n=192) <MA>



問5 . あなたの家では、水や食糧を備蓄していますか。次の中から1つだけ選んでください。  
 また、「2 . 3日分ではないが、水または食糧を備蓄している」とお答えの方は  
 「家族1人当たりの備蓄している量(水【 】と食糧【食】)」もお答えください。

水・食糧の備蓄状況 (n=192) <SA>

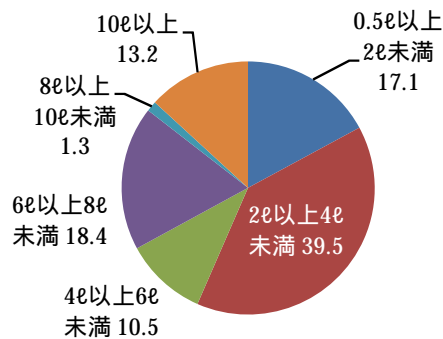


【3日分ではないが、水または食糧を備蓄している方の「水」「食糧」の備蓄状況】

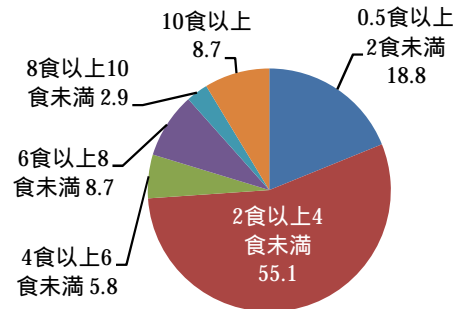
問5で「2 . 3日分ではないが、水または食糧を備蓄している」と回答した方に、その数量について伺ったところ、「水」については、76名の方が、また「食糧」については、69名の方から回答を得た。

各家庭での「水」の備蓄量は、「2以上4未満」が約4割(30人)で一番多く、次いで「6以上8未満」が約2割(14人)となっており、平均では1人当たり4.4となっています。また、「食糧」は、「2食以上4食未満」が5割(38人)を超え、次いで「0.5食以上2食未満」で約2割(13人)となっており、平均では1人当たり4.3食となっています。

水の備蓄状況 (n=76) (%)



食糧の備蓄状況 (n=69) (%)



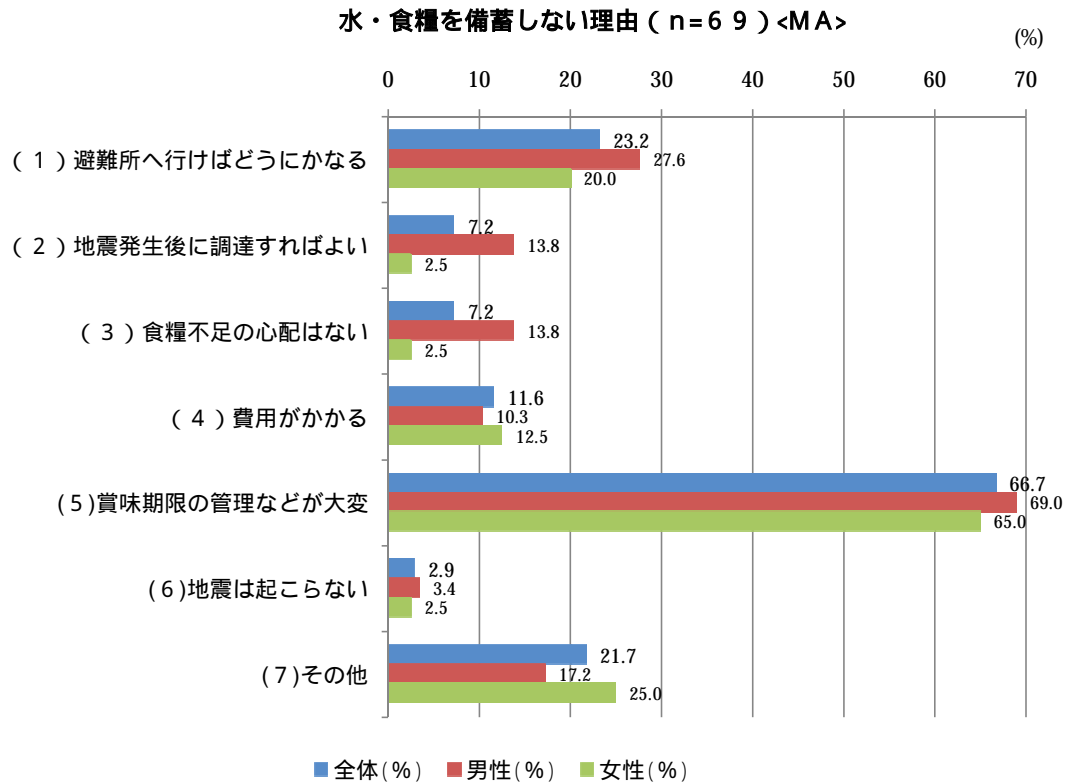
[水]

数量	人数	構成比 (%)
0.5 以上2 未満	13	17.1
2 以上4 未満	30	39.5
4 以上6 未満	8	10.5
6 以上8 未満	14	18.4
8 以上10 未満	1	1.3
10 以上	10	13.2

[食糧]

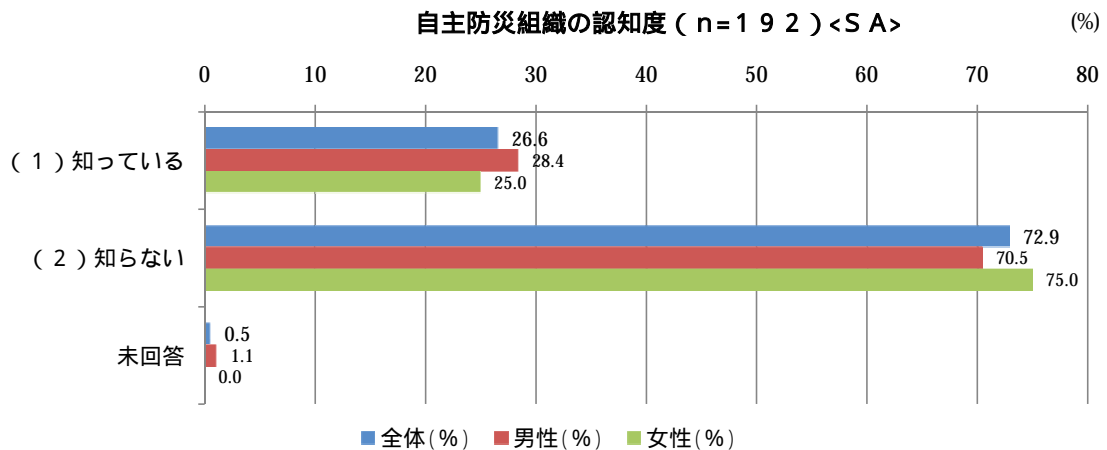
数量	人数	構成比 (%)
0.5食以上2食未満	13	18.8
2食以上4食未満	38	55.1
4食以上6食未満	4	5.8
6食以上8食未満	6	8.7
8食以上10食未満	2	2.9
10食以上	6	8.7

問5 - 1 . 問5で「3 . 水・食糧ともに備蓄していない」とお答えの方にお聞きたいします。  
 あなたが、水や食糧を備蓄しない理由は何ですか。  
 次の中からあなたの考えに近いものをいくつか選んでください。(複数回答)

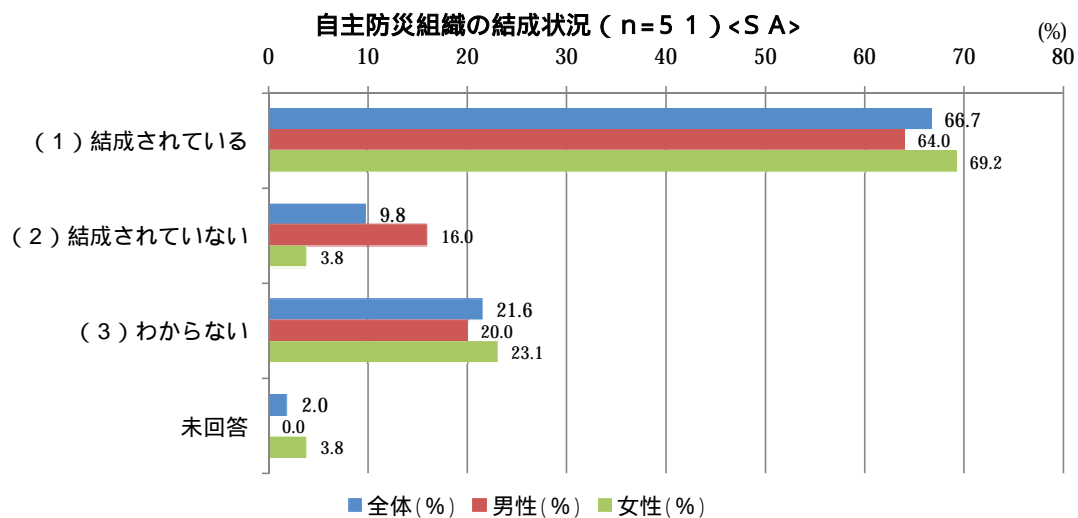


【2 . 自主防災組織について】

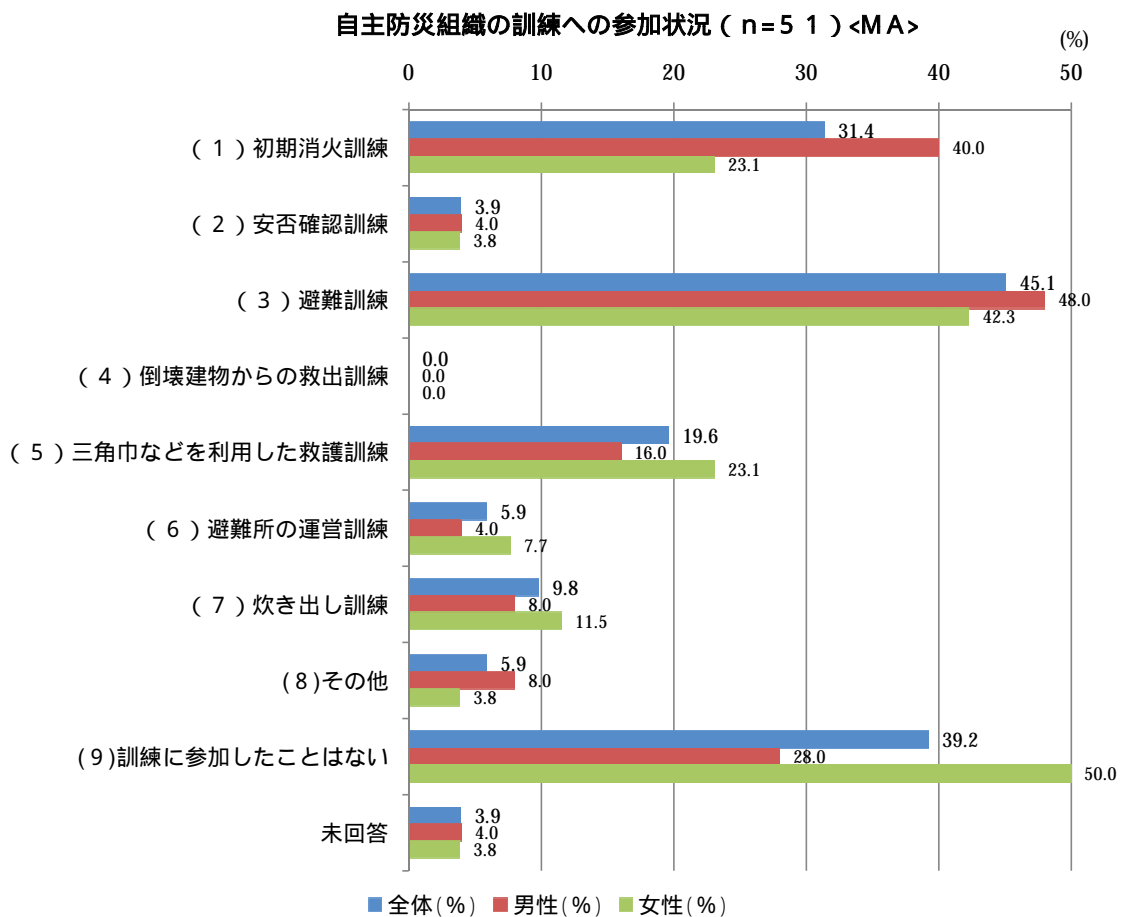
問6 . 「私たちのまちは私たちが守る」という考えのもと、多くの町会や自治会では「自主防災組織」を結成していますが、あなたは、この組織を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。



問6-1. 問6で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします。  
 あなたの住んでいる地域(町会・自治会)では、「自主防災組織」が結成されていますか。  
 次の中から1つだけ選んでください。

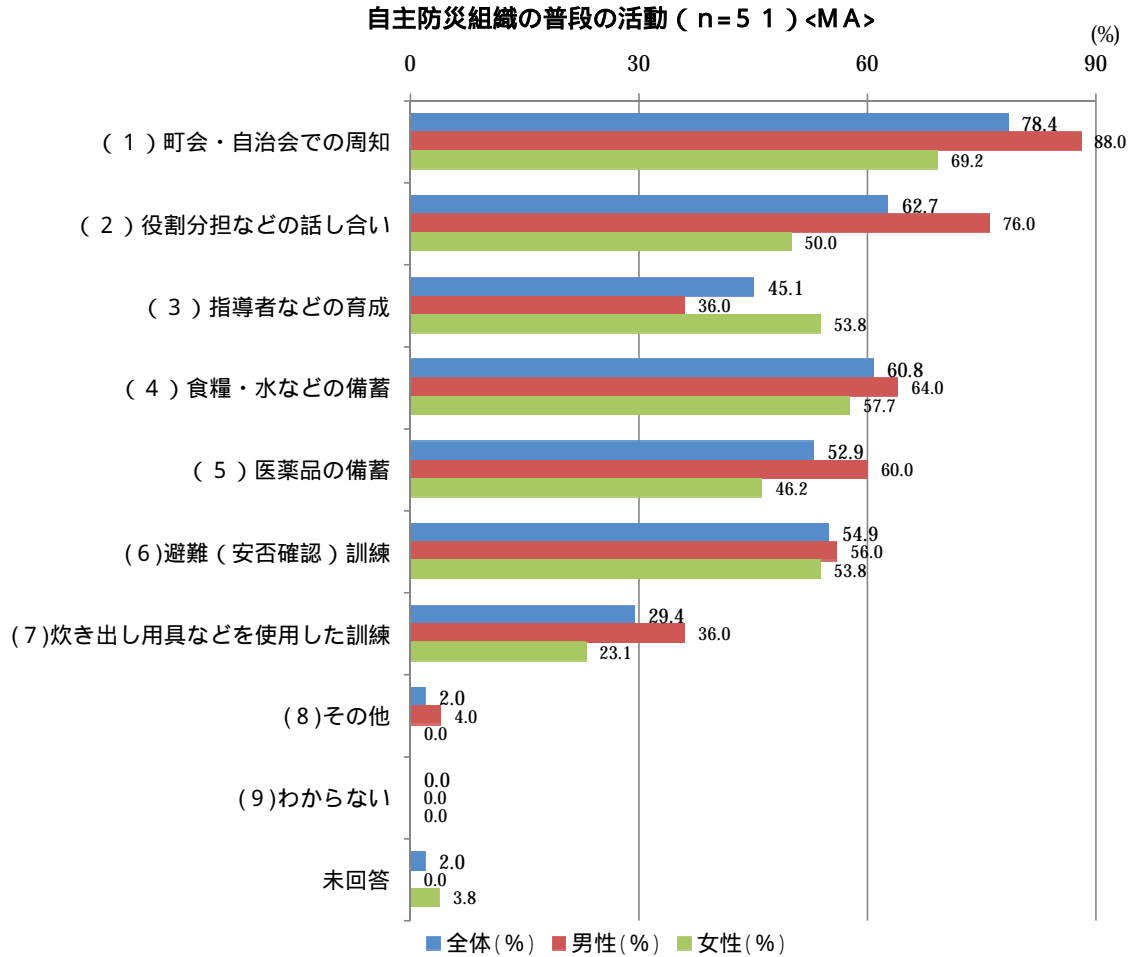


問6-2. 問6で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします。あなたが、「自主防災組織」で実施している訓練で参加したことがあるものを、次の中からいくつでも選んでください。(複数回答)



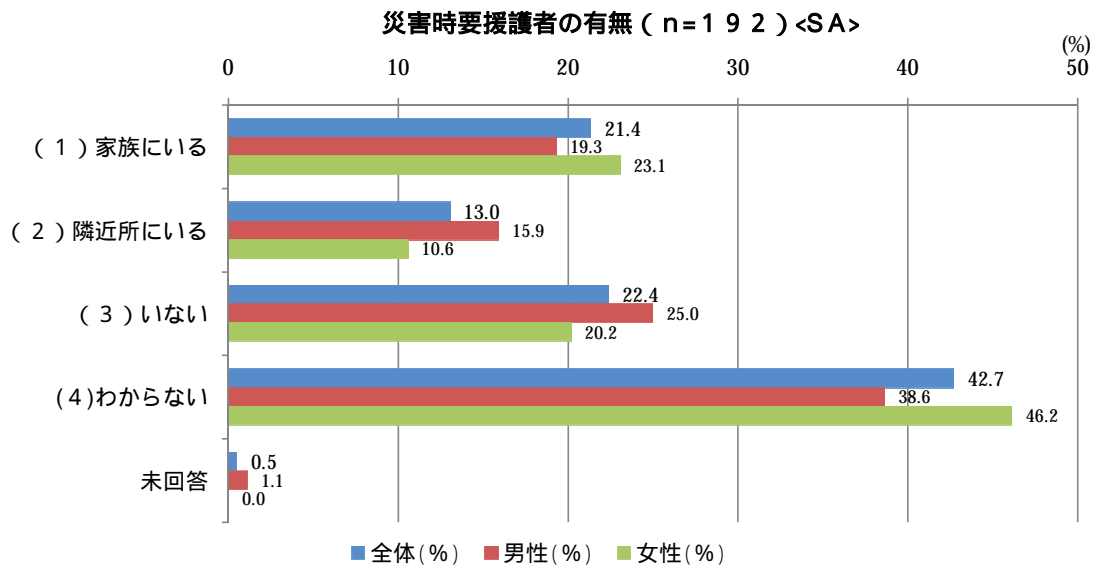


問6-3.問6で「1.知っている」とお答えの方にお聞きします。  
 「自主防災組織」は、普段からどのようなことをすれば災害時により良い活動ができると思いますか。  
 次の中からいくつでも選んでください。(複数回答)

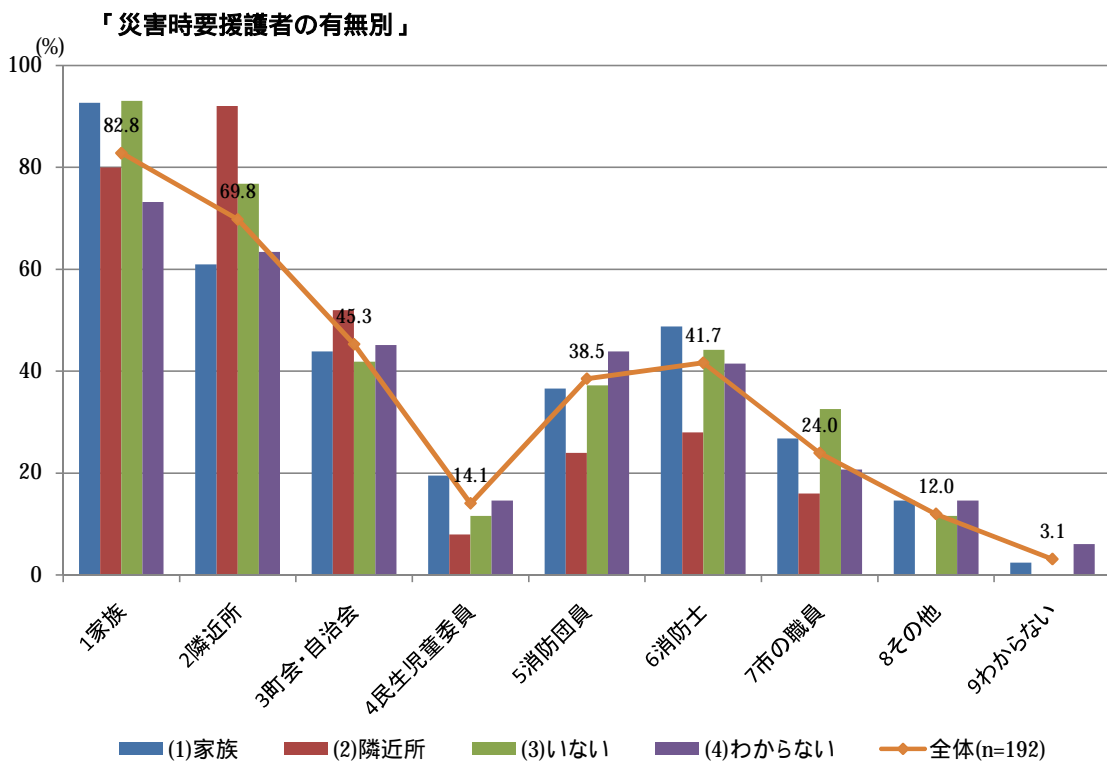
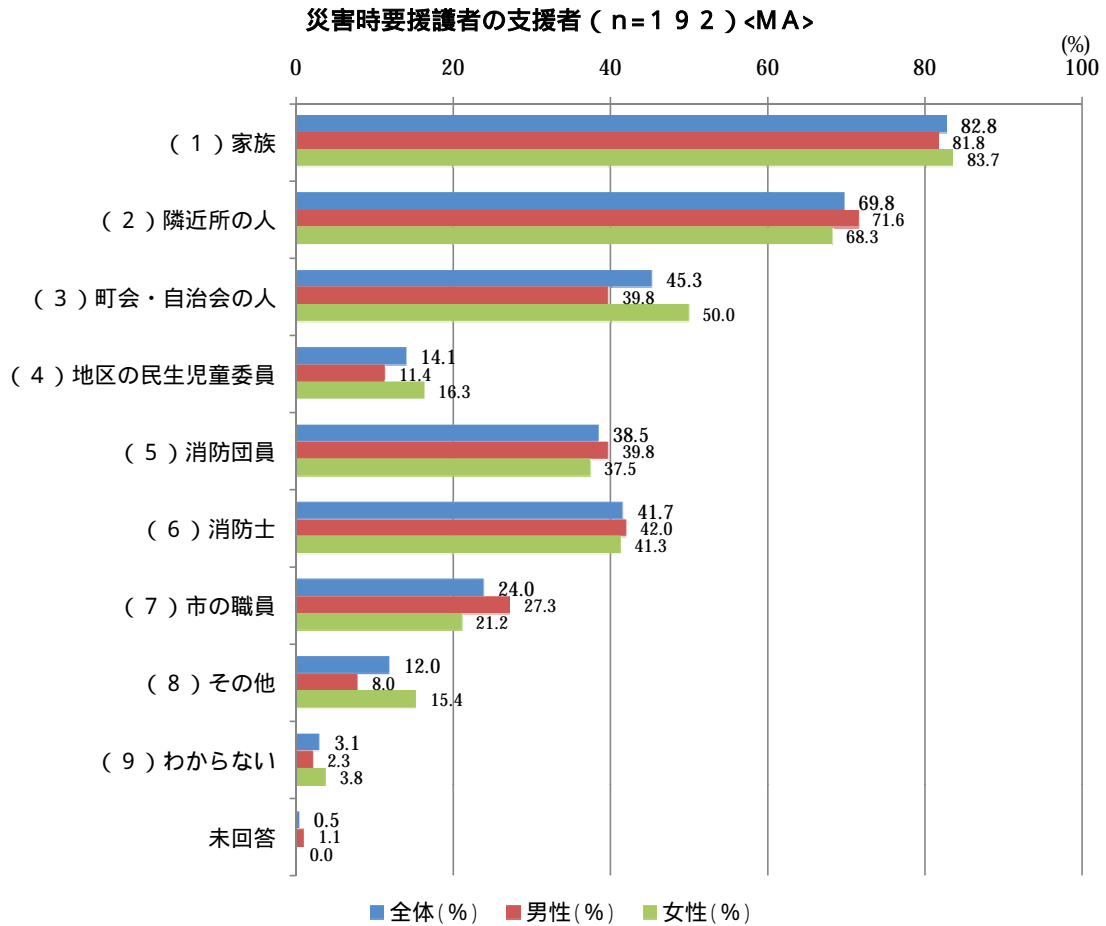


【3. 災害時要援護者について】

問7.あなたの家族や隣近所には、「災害時要援護者\*」の方はいらっしゃいますか。  
 次の中から1つだけ選んでください。  
 \*「災害時要援護者」とは、安全な場所に避難するなどに支援を要する人々で、一般的には高齢者や障害者、外国人、乳幼児、妊婦などの方々です。\*

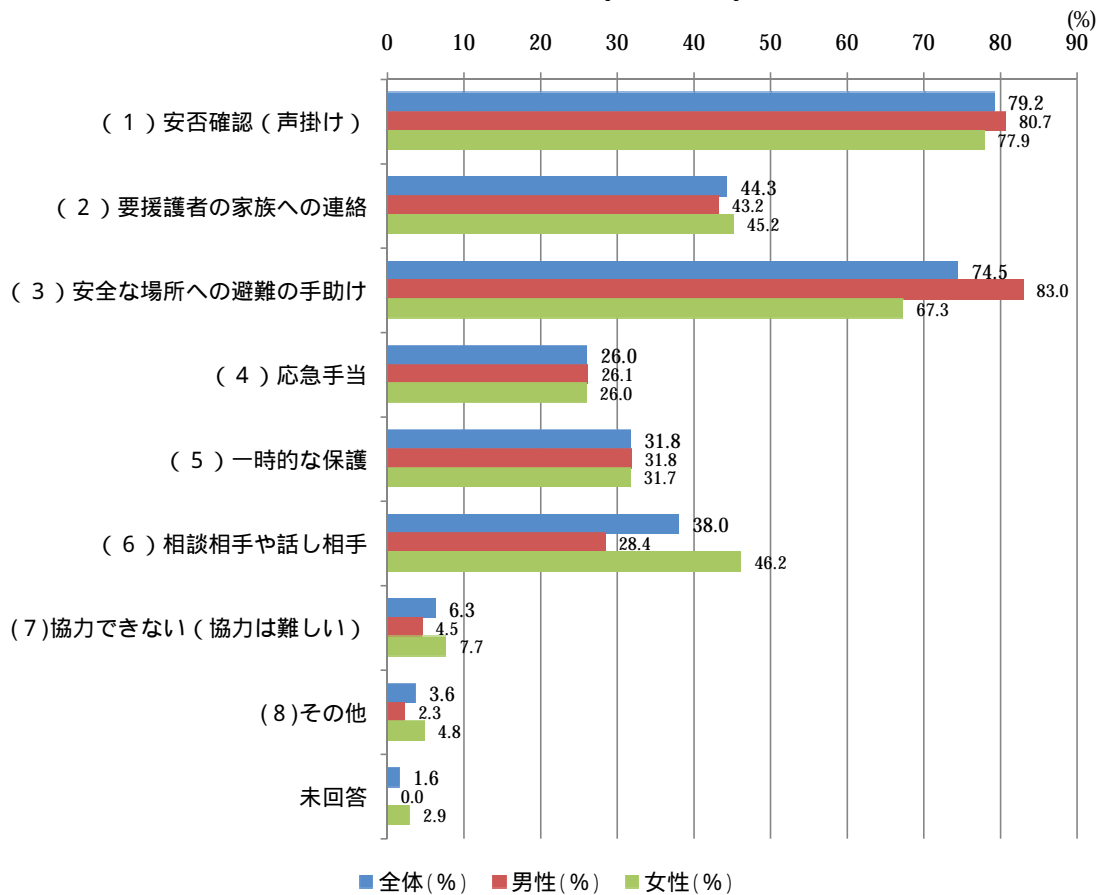


問8. 「災害時要援護者」の方が避難するような状況になった場合には、誰が支援を行うことが適切だと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。（複数回答）



問9. あなたは、「大地震」が発生した時に「災害時要援護者」の方のために、どのような助け合いや協力ができますか。次の中からいくつでも選んでください。（複数回答）

災害時要援護者への協力意向（n=192）<MA>



問9-1. 問9で「7. 協力できない (協力は難しい)」とお答えの方にお聞きいたします。あなたが、そう思う理由は何ですか。次の中からあなたの考えに近いものをいくつでも選んでください。

災害時要援護者へ協力できない理由（n=12）<MA>

